

広聴特別委員会記録

平成31年3月1日

【開催日】 平成31年3月1日

【開催場所】 第2委員会室

【開会・散会時間】 午後3時～午後3時10分

【出席委員】

委員長	長谷川 知司	副委員長	宮本 政志
委員	伊場 勇	委員	奥 良秀
委員	杉本 保喜	委員	高松 秀樹
委員	中岡 英二	委員	中村 博行
委員	藤岡 修美	委員	松尾 数則
委員	吉永 美子		

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

議長	小野 泰	副議長	矢田 松夫
----	------	-----	-------

【執行部出席者】

なし

【事務局出席者】

主査兼庶務調査係長	島津 克則		
-----------	-------	--	--

【付議事項】

- 1 市議会モニターの意見について
- 2 その他

午後3時 開会

長谷川知司委員長 ただいまから広聴特別委員会を開催します。今日の付議事項は1市議会モニターの意見について、2その他です。最初に市議会モニターの意見について、お手元にモニターの意見をお配りしています。これについて担当委員会の振り分けを行いたいと思います。最初については議会運営委員会でどうかと思いますが、どうでしょうか。（「異議なし」と呼ぶ者あり）2番目についても議会運営委員会ということで。（「異

議なし」と呼ぶ者あり) 3番目の議会のあり方についても議会運営委員会ということで。ただし、意見という考えにするかどうかは議会運営委員会で考えていただきたいと思います。(「はい」と呼ぶ者あり) 次、4番目、モニターとしての意見1です。様々な意見があるということで、これが全て回答の対応をしないといけないということではないと思いますが、これについてはどうするかですね。一応全て議運ということで考えていますが、よろしいでしょうか。(「はい」と呼ぶ者あり) 次、モニターからの意見4です。これはどうでしょうか。事実確認ということで、確かにこれについては事実だということと、担当委員会に振り分けるということもございます。まず、(1)については、これは確かに事実だということで行きたいと思いますがよろしいでしょうか。(「はい」と呼ぶ者あり) (2)のアについては、これは一つの事実ではないかということです。イについては意見であり、一つの事実ということで、これについても議会運営委員会ということで考えていただきたいと思います。(3)は委員長個人の考えであり、議会として回答すべきことではないと思いますが。(4)について、これは一つの意見ということで。何か意見がありましたら。意見がなければ、ほとんどが議運ということになりますが、議会として答えられるものは議運で答えていただくということで行きたいと思います。そういうことでよろしいでしょうか。(「はい」と呼ぶ者あり) 裏の2も議会運営委員会で検討していただくということでよろしいですか。(「はい」と呼ぶ者あり) 2その他、皆さんから何かありますか。(「なし」と呼ぶ者あり) 私からその他を。まず、議会報告会の班について、副議長を含め2班制にしたかどうかということがありました。私が2班にしたときに議長、副議長をのけていたんですが、副議長も入っていただくということで、要綱では議長以外は入ることになっていますので、A班に入っていただきたいと思います。次はB班に入っていただくとかいう形でいきたいと思います。そう考えていますがよろしいでしょうか。(「異議なし」と呼ぶ者あり) それから、前回冬場ということで昼間に行いました。昼と夜の3日間で行い、次回もそれでいいと前回決めています。今回も3日間で行いたいと思います。また、議員一人当たり3人動員ということで、結果を前回は皆さんにお知らせしました。今回は個人が誰かというのはあえてオープンにしないで、各人にお知らせしたいと思います。あと、駐車場係が要るということで、すので班長お願いします。場所により駐車場係が必要と思われる場合は、その方を駐車場係にしてください。次回の予定ですが、4月の連休前に行いたいと思います。4月22、23、24日でどうかと思っています。これで会場を当たってみたいと思います。

吉永美子委員 会場はどちらの候補ですか。

長谷川知司委員長 前回とは反対ということで、南から竜王はきらら交流館、小野田は須恵公民館、高千帆は高千帆福祉会館、厚狭は厚狭地区複合施設、埴生は埴生公民館、高泊と厚陽は厚陽公民館で、前回とは違うところと考えています。これで予定を聞いて、案を作って皆さんにお知らせします。

吉永美子委員 随分前ですけど、議会報告会で出た意見で、これについては委員会で所管事務調査をして、内容によっては執行部に聞いてとか一部はやったと思っているんですよ。宿題として答えられないから持って帰ったということだけではなくて、言われたことに対して、委員会として執行部に調査して、聞いていくべきじゃないかという内容については、委員会としてやってもらうという流れは必要じゃないかなという気がしているんですけどいかがですが。あれだけいろんな意見をいただいて、結局は聞きっぱなしかというふうになってはいけないという思いがあるんですけど、委員会では執行部に対して更に聞いていく必要があるものもあると私は認識していますけれど、その点のやり方をきちんとやるときはやる、やらないときはやらないという形ではなくて、そういったマニュアル的なものを作ったほうがいいという話もありますけど、その辺もきちんと決めることができないでしょうかという御提案です。

長谷川知司委員長 大事なことだと思いますので、企画部会の中で検討していただくということによろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）そのほかありますか。（「なし」と呼ぶ者あり）以上で広聴特別委員会を終わります。

午後 3 時 1 0 分 散会

平成 3 1 年 3 月 1 日

広聴特別委員会委員長 長谷川知司